

平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヴィレッジヴァンガードコーポレーション  
 コード番号 2769 URL <http://www.village-v.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白川 篤典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉岡 敏夫

TEL 052-769-1150

四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	20,240	△0.8	△65	—	△43	—	△342	—
25年5月期第2四半期	20,399	1.2	1,091	△27.0	1,151	△25.9	586	△21.9

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 △340百万円 (—%) 25年5月期第2四半期 586百万円 (△21.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第2四半期	△44.51	—
25年5月期第2四半期	76.29	—

1株当たり四半期純利益については、平成25年12月1日付で当社株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことをふまえ、前連結会計年度の期首と同株式分割が行われたものと仮定し、当該数値を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	31,216	—	12,847	—	—	41.1
25年5月期	28,071	—	13,300	—	—	47.3

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 12,839百万円 25年5月期 13,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	1,400.00	1,400.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年5月期につきましては、平成25年7月16日に発表しました「株式分割、単元株制度の採用及び定款の一部変更に関するお知らせ」のとおり、平成25年12月1日付で1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。平成26年5月期(予想)の配当金は、分割後の基準で算定しております。

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,485	△0.6	38	△98.5	67	△97.5	△1,036	73.0	△134.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行った影響を考慮しております。

連結業績予想の詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.5「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年5月期2Q	7,693,600 株	25年5月期	7,693,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年5月期2Q	— 株	25年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期2Q	7,693,600 株	25年5月期2Q	7,693,600 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)発行済株式数については、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことをふまえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し当該数値を算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※金額単位の変更について

・当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額につきましては、従来、千円単位で記載しておりましたが、第2四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第2四半期連結累計期間につきましても百万円単位に組替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(参考) 四半期財務諸表(個別)	13
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	13
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や成長戦略などを背景に、輸出産業を中心として企業業績は緩やかな回復基調を辿ったものの、個人消費支出は未だ力強さを欠くなど、足元の企業を取り巻く環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、独創的なワン・アンド・オンリーの空間をお客様に提供し続けることにより、「モノを買う」というニーズを満たすだけでなく、「モノとモノの融合、モノとコトの融合」によって「新しい発見」や「買い物の楽しさ」をお客様に提供することを目指してまいりました。

店舗展開につきましては、インショップへの出店を中心に推進し、当第2四半期連結累計期間における当社グループでは、直営店27店舗を出店し、直営店3店舗、FC店3店舗を閉鎖しました。その結果、当社グループの当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店518店、FC店14店の合計532店となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、20,240百万円と前年同四半期と比べ159百万円(△0.8%)の減収となりました。これは主に、POSシステム導入に伴う一時的な店舗業務の負担増、新たにスタートした共同配送システムの安定稼働に時間を要したこと、及び各店舗の大規模なレイアウト変更による一時的なオペレーションの悪化等の影響を受けたことによります。利益面では、売上高減少の影響のほか、商品構成の変化に伴う売上原価率の上昇、及び人件費等の販管費が増加したことから、営業損失65百万円(前年同四半期は営業利益1,091百万円)となりました。また、四半期純損失は342百万円(前年同四半期は四半期純利益586百万円)となりました。

なお、セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

#### ① ㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション

㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーションは、お客様に買い物を楽しんでいただくため、今までになかった独創的なワン・アンド・オンリーの空間の創造を目指しております。各店舗では、書籍・SPICE(雑貨類)及びニューメディア(CD・DVD類)等の商材を融合させ、独自の「提案」を展開しております。主な業態店舗としては、「遊べる本屋」をコンセプトにした「ヴィレッジヴァンガード」、大人も楽しめる空間を演出したライフスタイルショップ「new style」、キッズを中心にファミリー層をターゲットにした「QK」、本格的なアメリカンハンバーガーを提供する飲食店「ヴィレッジヴァンガードダイナー」、若い女性をターゲットとした「exciting girls store」、中高年層をターゲットにした「HOME COMING」、アウトレット業態「Vintage Vanguard」を運営しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、16,383百万円と前年同四半期と比べ1,106百万円(△6.3%)の減収となりました。営業損失は430百万円(前年同四半期は営業利益604百万円)となりました。

店舗数につきましては、直営店11店舗の新規出店、直営店2店舗、FC店2店舗の閉鎖を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店387店、FC店13店の合計400店となりました。

また、既存店売上高前年同四半期比では、95.1%という結果になりましたが、上記のPOSシステムや新共同配送システム導入に伴う一時的な店舗業務の負担増、及び各店舗の大規模なレイアウト変更による一時的なオペレーションの悪化が主な要因と認識しております。お客様にお店の変化を感じてもらい来店頻度を上げる狙いでレイアウト変更を行ったものの、商品の変化が追いつかず十分な成果を出すに至

りませんでした。今後の売上回復に向けた取り組みとして、店舗タイプ別に異なる「売り場の進化」の方向性を目指してまいります。また、各店舗の売り場の完成度を高め、オペレーション品質のバラツキを小さくする施策を検討、実施してまいります。

## ②㈱チチカカ

㈱チチカカは、主にエスニック雑貨・衣料の企画販売を行っております。エスニックファッションの販売だけでなく、「世界の文化を伝えること」を使命と考え、お客様と生産者の「HAPPY」をつなげることを「HAPPY TRADE(ハッピートレード)」と名付け、世界の仲間と共に成長することを心がけております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は3,629百万円と前年同四半期と比べ746百万円(25.9%)の増収となりましたが、営業利益は322百万円と前年同四半期と比べ212百万円(△39.7%)の減益となりました。

主な理由としましては、積極的な新規出店により売上高は増加したものの、為替変動による原価率の上昇及び人件費等の販管費増加によるものです。

店舗数につきましては、直営店13店舗の新規出店、直営店1店舗、FC店1店舗の閉鎖を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店118店、FC店1店の合計119店となりました。

## ③その他

その他は、㈱Village Vanguard Webbedにてオンラインでの書籍・SPICE及びニューメディアの販売、Village Vanguard (Hong Kong) Limited及びVillage Vanguard (Taiwan) Limitedにてそれぞれ香港及び台湾での書籍・SPICE及びニューメディアの販売、TITICACA HONGKONG LIMITEDにてエスニック雑貨・衣料の企画販売を行っております。また、8月には新たに、上海に連結子会社 比利緹卡(上海)商贸有限公司を設立し、当社グループの生産管理拠点を置くほか、上海での新規の出店を計画しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は351百万円と前年同四半期と比べ203百万円(136.6%)の増収となり、営業利益は11百万円(前年同四半期は営業損失58百万円)となりました。

なお、Village Vanguard (Hong Kong) Limitedは直営店2店舗を出店し、当第2四半期連結会計期間末の直営店舗数は8店となっております。TITICACA HONGKONG LIMITEDは、直営店1店舗を出店し、当第2四半期連結会計期間末の直営店舗数は4店となっております。

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ)資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.9%増加し、24,793百万円となりました。これは、商品及び製品が2,835百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.0%増加し、6,423百万円となりました。これは、建物及び構築物が222百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて11.2%増加し、31,216百万円となりました。

(ロ)負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.2%減少し、9,123百万円となりました。これは、未払法人税等が645百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて64.2%増加し、9,246百万円となりました。これは、長期借入金が3,546百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて24.4%増加し、18,369百万円となりました。

(ハ)純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.4%減少し、12,847百万円となりました。これは、四半期純損失が342百万円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月16日発表の平成26年5月期の通期の個別業績予想及び平成26年5月期の通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「平成26年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,995	2,473
受取手形及び売掛金	1,600	2,020
商品及び製品	16,697	19,533
その他	487	772
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	21,775	24,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,150	2,373
機械装置及び運搬具(純額)	1	0
工具、器具及び備品(純額)	952	1,079
建設仮勘定	100	18
有形固定資産合計	3,205	3,473
無形固定資産		
ソフトウェア	—	233
ソフトウェア仮勘定	174	3
その他	49	2
無形固定資産合計	224	239
投資その他の資産		
差入保証金	2,309	2,371
その他	606	388
貸倒引当金	△50	△48
投資その他の資産合計	2,865	2,710
固定資産合計	6,295	6,423
資産合計	28,071	31,216



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,110	4,328
短期借入金	486	268
1年内償還予定の社債	20	20
1年内返済予定の長期借入金	2,094	2,547
未払金	766	731
未払法人税等	853	208
未払消費税等	27	—
株主優待引当金	32	174
賞与引当金	97	125
資産除去債務	21	18
その他	630	701
流動負債合計	9,140	9,123
固定負債		
社債	30	20
長期借入金	4,054	7,601
長期未払金	291	311
退職給付引当金	176	186
役員退職慰労引当金	244	242
資産除去債務	775	827
その他	57	57
固定負債合計	5,630	9,246
負債合計	14,770	18,369
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,242	2,242
資本剰余金	2,219	2,219
利益剰余金	8,814	8,363
株主資本合計	13,275	12,825
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11	13
その他の包括利益累計額合計	11	13
新株予約権	13	8
純資産合計	13,300	12,847
負債純資産合計	28,071	31,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	20,399	20,240
売上原価	11,652	11,744
売上総利益	8,747	8,495
販売費及び一般管理費	7,656	8,561
営業利益又は営業損失(△)	1,091	△65
営業外収益		
仕入割引	39	29
業務受託料	39	36
その他	37	31
営業外収益合計	116	97
営業外費用		
支払利息	44	50
その他	12	24
営業外費用合計	56	75
経常利益又は経常損失(△)	1,151	△43
特別利益		
移転補償金	45	10
新株予約権戻入益	5	5
特別利益合計	51	15
特別損失		
減損損失	34	83
その他	5	3
特別損失合計	39	86
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,163	△114
法人税等	582	227
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	580	△342
少数株主損失(△)	△6	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	586	△342

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	580	△342
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	5	2
その他の包括利益合計	5	2
四半期包括利益	586	△340
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	592	△340
少数株主に係る四半期包括利益	△6	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,163	△114
減価償却費	275	367
減損損失	34	83
売上債権の増減額(△は増加)	105	△417
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,597	△2,832
仕入債務の増減額(△は減少)	1,133	212
その他	△54	305
小計	59	△2,394
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△45	△49
法人税等の支払額	△631	△824
営業活動によるキャッシュ・フロー	△616	△3,268
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△522	△731
無形固定資産の取得による支出	△15	△40
差入保証金の差入による支出	△147	△143
その他	△27	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△713	△920
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△118	△218
長期借入れによる収入	3,050	5,500
長期借入金の返済による支出	△1,008	△1,500
社債の償還による支出	△10	△10
長期未払金の増減額(△は減少)	△43	3
配当金の支払額	△107	△107
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,762	3,667
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	438	△522
現金及び現金同等物の期首残高	3,550	2,975
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,989	2,453

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	㈱チチカカ	その他 (注) 3			
売上高						
外部顧客への売上高	17,387	2,863	148	20,399	—	20,399
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102	20	—	123	△123	—
計	17,490	2,883	148	20,522	△123	20,399
セグメント利益又は損失 (△)	604	534	△58	1,080	10	1,091

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、Village Vanguard (Hong Kong) Limited、株式会社Village Vanguard Webbed、Village Vanguard (Taiwan) Limited、TITICACA HONGKONG LIMITEDが含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	㈱チチカカ	その他 (注) 3			
売上高						
外部顧客への売上高	16,327	3,570	342	20,240	—	20,240
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55	59	9	124	△124	—
計	16,383	3,629	351	20,364	△124	20,240
セグメント利益又は損失 (△)	△430	322	11	△96	31	△65

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額31百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、Village Vanguard (Hong Kong) Limited、株式会社Village Vanguard Webbed、Village Vanguard (Taiwan) Limited、TITICACA HONGKONG LIMITED、比利緹卡(上海)商贸有限公司が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
I 流動資産		
1 現金及び預金	2,518	1,552
2 売掛金	1,581	2,122
3 商品及び製品	14,815	16,597
4 その他	353	537
貸倒引当金	△34	△58
流動資産合計	19,234	20,750
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	1,382	1,409
(2) 工具、器具及び備品	603	628
(3) その他	95	8
有形固定資産合計	2,081	2,045
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	15	194
(2) ソフトウェア仮勘定	174	3
(3) その他	1	1
無形固定資産合計	192	199
3 投資その他の資産		
(1) 関係会社株式	548	506
(2) 関係会社出資金	—	49
(3) 差入保証金	1,769	1,745
(4) 関係会社長期貸付金	356	362
(5) その他	507	278
貸倒引当金	△50	△48
投資その他の資産合計	3,131	2,894
固定資産合計	5,404	5,139
資産合計	24,639	25,890

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
I 流動負債		
1 買掛金	3,914	3,968
2 短期借入金	236	268
3 1年内返済予定の長期借入金	1,531	1,581
4 未払金	488	551
5 未払費用	460	516
6 未払法人税等	692	95
7 賞与引当金	59	61
8 資産除去債務	21	18
9 株主優待引当金	32	174
10 その他	72	100
流動負債合計	7,508	7,336
II 固定負債		
1 長期借入金	2,965	5,014
2 長期未払金	259	286
3 退職給付引当金	167	175
4 役員退職慰労引当金	244	242
5 資産除去債務	633	653
6 その他	52	52
固定負債合計	4,321	6,424
負債合計	11,829	13,760
純資産の部		
I 株主資本		
1 資本金	2,242	2,242
2 資本剰余金	2,219	2,219
3 利益剰余金	8,334	7,659
株主資本合計	12,796	12,121
新株予約権	13	8
純資産合計	12,809	12,129
負債・純資産合計	24,639	25,890



(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)
I 売上高	17,490	16,383
II 売上原価	10,713	10,354
売上総利益	6,776	6,028
III 販売費及び一般管理費	6,171	6,458
営業利益又は営業損失 (△)	604	△430
IV 営業外収益		
1 仕入割引	39	29
2 業務受託料	39	36
3 その他	44	45
営業外収益合計	123	111
V 営業外費用		
1 支払利息	27	30
2 その他	4	12
営業外費用合計	32	43
経常利益又は経常損失 (△)	695	△362
VI 特別利益		
1 移転補償金	45	10
2 新株予約権戻入益	5	5
特別利益合計	51	15
VII 特別損失		
1 関係会社株式評価損	—	41
2 減損損失	34	59
3 その他	5	3
特別損失合計	39	104
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失 (△)	707	△451
法人税等	368	115
四半期純利益又は 四半期純損失 (△)	339	△567